

市制施行45周年記念事業

景観45選 入選作品集



自然の景観部門



歴史・文化の景観部門



まちなみの景観部門

市制施行45周年記念事業
景観45選 入選作品集



は じ め に

本市は、昭和45年11月1日に新座市となり、今年で市制施行45周年を迎えます。

市では、これを記念して、新座の景観写真を一年間を通して募集し、優れた45作品を選定する「景観45選」事業を実施いたしました。

この事業は、新座の美しく個性ある景観写真を募集し、広く公開することにより、景観への意識を高め、市民の皆様とともに美しいまちづくりを推進していくことを目的としています。

この度、これらの作品を取りまとめ、作品集を作成いたしました。本作品集には、新座の美しい「自然」、伝統ある「歴史・文化」と多様な「まちなみ」の景観が掲載されておりますので、機会がございましたら、景観写真の撮影地を一度訪れてみてはいかがでしょうか。

最後に、景観45選に新座市内外から多数の御応募を頂きました皆様には心から感謝を申し上げます。

平成27年11月1日

新座市長 須田 健治

総合運動公園



(撮影地／新座市地図 ①参照)

撮影者 八島 和義

「遠景の桜」

総合運動公園内にある本多の森お花畑では、3月下旬から4月上旬にかけて、菜の花が一面に咲き誇ります。遠方に見える桜とのコントラストが綺麗です。

総合運動公園



(撮影地／新座市地図 ②参照)

撮影者 田中 与四男

「芽ぶく頃」

新緑が芽吹く季節、総合運動公園内の雑木林は、公園の利用者や近所をウォーキングする人々を和ませてくれます。

総合運動公園



(撮影地／新座市地図 ③参照)

撮影者 原谷 実里

「まなつのほうせき」

総合運動公園内の本多の森お花畑では、夏には一面にヒマワリが咲き誇ります。夏の空、雑木林とヒマワリが表現されている作品からは夏の息吹が伝わってきます。

総合運動公園



(撮影地／新座市地図 ④参照)

撮影者 佐藤 恵一

「ひまわりとゾウキリン」

新座のイメージキャラクターであるゾウキリンのイベントの一コマです。本多の森お花畑にひょっこり現れたゾウキリンに愛嬌を感じます。

妙音沢



(撮影地／新座市地図 ⑤参照)

撮影者 西條 清治

「妙音沢より黒目川沿いの桜を望む」

妙音沢は、「平成の名水百選」に選ばれています。新座の豊かな自然を象徴する妙音沢の清流と黒目川沿いの満開の桜を写した作品です。

柳瀬川



(撮影地／新座市地図 ⑥参照)

撮影者 吉田 紀生

「毎年楽しみなこの道」

市内北部にある柳瀬川沿いの土手には、数多くの桜が咲き並びます。遠くを歩く人々からは、「来年もまた見に来よう」、そんな会話が聞こえてきそうです。

柳瀬川



(撮影地／新座市地図 ⑦参照)

撮影者 首藤 凱宏

「暮れ行く刻」

柳瀬川に秋が訪れると、土手には曼珠沙華が咲き誇ります。
夕焼け空の下、土手を行き交う人々の光景は哀愁を感じます。

黒目川



(撮影地／新座市地図 ⑧参照)

撮影者 西條 清治

「桜花と菜の花の競演」

妙音沢の流れが黒目川と合流する辺りには桜堤があります。
満開の桜と菜の花は新座の春の代表的な景観です。

西堀二丁目憩いの森



(撮影地／新座市地図 ⑨参照)

撮影者 石井 波友

「みつけた!!」

西堀二丁目憩いの森は、住宅地からほど近い場所にあり、人々の憩いの場となっています。雑木林の中で遊ぶ親子の生き生きとした表情が印象的です。

市場坂キツネノカミソリの里



(撮影地／新座市地図 ⑩参照)

撮影者 西林 明子

「キツネノカミソリ」

8月初旬から中旬にかけて、市営墓園の北側斜面に群生するキツネノカミソリの花が見頃を迎えます。夏の太陽の下にオレンジ色の花が見事に咲き誇ります。

新座市営墓園



(撮影地／新座市地図 ⑪参照)

撮影者 竹内 博

「瞬煌」

天候に恵まれた日には、市営墓園から美しい富士山が望めます。1年間待って夕日が富士山に沈む瞬間を捉えた貴重な一枚です。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ⑫参照)

撮影者 栗原 民雄

「春の境内」

春の平林寺境内では、国の天然記念物に指定されている境内林の木漏れ日の中、満開の桜や歴史ある建物を眺めながら散策を楽しむことができます。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ⑬参照)

撮影者 森田 泰

「半僧坊大祭(転読)」

毎年4月17日は半僧坊大祭の日です。平林寺境内にある半僧坊感應殿では、大般若経六百巻の転読などが盛大に行われます。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ⑭参照)

撮影者 遠藤 國雄

「半僧坊お練り」

半僧坊大祭での近隣法類によるお練りを写した作品です。当日は、多くの露店や植木市が並び、大変な人でにぎわいます。

平林寺（総門前）



(撮影地／新座市地図 ⑮参照)

撮影者 吉田 紀生

「平林寺の森」

かつて鬱蒼とした緑に包まれていた平林寺の総門前の景観です。現在とはまた別の神秘的な雰囲気醸し出していました。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ⑩参照)

撮影者 襖田 雅和

「緑に囲まれて」

新緑の鮮やかさと美しさに思わず引き込まれそうになります。
自然の風土と歴史が調和した世界がそこにはあります。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ⑪参照)

撮影者 森田 郁子

「光彩」

平林寺境内の早朝の景観です。紅葉した境内林の間から差し込んだ一瞬の光からは神々しさを感じます。

平林寺（放生池）



(撮影地／新座市地図 ⑱参照)

撮影者 齋藤 恒夫

「季節の贈りもの」

平林寺の山門を通り抜け、左手にある放生池の水面には四季折々の自然が映し出され、静寂とやすらぎを感じることができます。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ①9参照)

撮影者 粕川 偉三男

「凌霄閣」

凌霄閣(りょうしょうかく)の凌霄とは空を凌ぎ、志が高いことを意味します。名前のとおり、堂々たる風格と紅葉の美しさが調和して、美しい景観を形成しています。

平林寺



(撮影地／新座市地図 ⑳参照)

撮影者 島村 正壽

「もみじロード」

冬の澄んだ青空を覆う程の美しい紅葉の中、紅葉色に染まった小道を歩いてみると、平林寺の歴史と自然に触れることができます。

睡足軒



(撮影地／新座市地図 ②1参照)

撮影者 井口 幸雄

「静寂」

天井に吊された明かりと窓の外の光景が見事に連続し、睡足軒に訪れた静寂の時間と空間が表現されています。

睡足軒



(撮影地／新座市地図 ②②参照)

撮影者 俵山 剛章

「秋雨染」

平林寺に隣接する睡足軒は、関東有数の紅葉スポットです。
11月下旬から12月上旬に紅葉の見頃を迎え、毎年夜間ライトアップを実施しています。

あたご二丁目地内



(撮影地／新座市地図 ②3参照)

撮影者 佐藤 清明

「手入れのゆき届いた茅葺き屋根の古民家」
実り豊かな畑に囲まれた茅葺き屋根の農家の佇まいは、まさに
武蔵野の風景です。このような風景は、今ではわずかに残る
のみとなっています。

野火止用水（ホタルの里付近）



(撮影地／新座市地図 ②4参照)

撮影者 田中 与四男

「清流に咲く」

野火止用水周辺は、新座の原風景であり、散歩やウォーキング等、自然を楽しむ貴重な憩いの道になっています。



野火止用水（本多緑道）

（撮影地／新座市地図 ㊤参照）

撮影者 池澤 茂晴

「春の野火止用水」

野火止用水は、かつて市街地の中を走っていましたが、今は雑木林の中に当時の面影を残し、春になると桜の花が色を添えてくれます。

大和田氷川神社



(撮影地／新座市地図 ②6参照)

撮影者 青木 金次

「はだか神輿」

大和田氷川神社のはだか神輿は別名「荒神輿」ともいわれ、裸の若衆たちが神輿を担いで川越街道を練り歩きます。

満行寺



(撮影地／新座市地図 ②7参照)

撮影者 高橋 ゆい

「野寺のかね」

満行寺の鐘は、その昔、夕暮れどきに雑木林を渡ってくる美しい鐘の音に旅人が魅了され、自分の故郷に想いを馳せたといわれています。

中野二丁目地内



(撮影地／新座市地図 ②⑧参照)

撮影者 柴山 雅樹

「柳瀬川ふれあい祭り」

柳瀬川ふれあい祭りのメインイベントである花火大会の一コマです。柳瀬川からの心地良い夜風を受けながら、花火を鑑賞できます。

普光明寺山門と古道鎌倉街道



(撮影地／新座市地図 ②9参照)

撮影者 佐藤 紀恵

「普光明寺、鎌倉街道(古道)」

各地と鎌倉を結ぶ主要な道であった鎌倉街道と806年創建の普光明寺を写す景観は、歴史の重みと文化の香りを今に伝えています。

法台寺



(撮影地／新座市地図 ③〇参照)

撮影者 芝 勝治

「秋の六地藏」

秋の陽だまりの中、静かに佇む六体のお地藏様。お地藏様の首に掛けられた布とお供えされた花の彩りには愛らしさを感じます。

野火止浄水場



(撮影地／新座市地図 ③①参照)

撮影者 村松 正二

「らせん階段」

新しくなった高架水槽の壁面にはゾウキリンが描かれ、新座のシンボルとなっています。JR武蔵野線の電車の車内からも見ることができ、新座のPRに一役買っています。

黒目川



(撮影地／新座市地図 ③参照)

撮影者 赤澤 光雄

「世界遺産 富士山」

晴天に恵まれた日には、すっかり冬の装いになった富士山を黒目川沿いの場所からも望むことができます。

新座市営墓園



(撮影地／新座市地図 ③参照)

撮影者 並木 哲夫

「夕焼の富士と高速道」

太陽が沈んだ瞬間に白くもやがかかり、幻想的な富士山と関越自動車道の景観です。高台に位置している市営墓園からは富士山と様々なまちなみを眺望することができます。

立教大学新座キャンパス



(撮影地／新座市地図 ③④参照)

撮影者 竹内 博

「春刻」

キャンパス正門に咲く桜を見上げると、教会の塔が春の日差しを受けて反射し、光り輝いています。

野火止五丁目地内



(撮影地／新座市地図 ③⑤参照)

撮影者 内藤 将之

「川越街道」

川越街道は、本市と広域の都市間を結ぶ主要な幹線道路であり、その沿道には様々な店舗や施設が立地し、利便性の高い道路となっています。



(撮影地／新座市地図 ③⑥参照)

野火止用水公園

撮影者 忠隈 友里子

「野火止用水と遊ぼう」

土地区画整理事業によって整備された良好なまちなみと野火止用水の豊かな自然に囲まれて、子どもがすくすく育ちますようにという思いが写真には込められています。

野火止用水ふるさと小道



(撮影地／新座市地図 ③7参照)

撮影者 神田 章輝夫

「何がいるかな?～遊びに夢中～」

新座駅前からほど近い場所にあり、そこで、夢中になって遊ぶ子ども達の光景からは、人とみどりをつなぐまちなみ景観が表現されています。



(撮影地／新座市地図 ③8参照)

野火止用水ふるさと小道

撮影者 内藤 将之

「ふるさと小道」

土地区画整理事業によって綺麗に整備された小道を見ると、
このように天気の良い日にはつい散歩に出かけたくなります。

栄一丁目地内



(撮影地／新座市地図 ③9参照)

撮影者 福島 虎雄

「市場坂橋」

妙音沢より望む市場坂橋です。デザインは「鶴が未来に向かってはばたく」姿をイメージした橋で、新座のシンボルの一つとなっています。

本多二丁目地内



(撮影地／新座市地図 ④〇参照)

撮影者 芝 勝治

「農家の秋」

普段何気なく通っている道でもふと立ち止まるとそこには、秋色に染まった畑と農家という新座ののどかな原風景に出会えます。

平林寺大門通り



(撮影地／新座市地図 ④1参照)

撮影者 矢花 龍一

「静寂の秋」

市役所前のバス停で静かにバスを待つ人々。行き交う車や人通りもなく、鮮やかに紅葉する平林寺の森に包まれた情景は、日常の慌たらしさを忘れさせてくれます。

市役所



(撮影地／新座市地図 ④2参照)

撮影者 吉田 紀生

「進む都市化」

首都近郊の武蔵野の雑木林が減少の一途をたどっている
現在、平林寺の森は、近郊緑地保全区域として指定されて
おり、新座の守るべき大切な自然です。

新座駅南口



(撮影地／新座市地図 ④3参照)

撮影者 栗地 實

「新座駅周辺マンション群と花水木」

新座駅の南口に向かう道路沿いには、マンション群が形成されつつも、街路樹の花水木や緑地帯によって良好な景観が形成されています。

新座駅南口



(撮影地／新座市地図 ④参照)

撮影者 齋藤 さよ子

「寒い朝」

大雪の影響から、駅前を行き交う人々は少なく、水車が凍っている光景からは、普段のにぎわいとは異なる静寂と厳しい寒さが伝わってきます。

新座駅南口



(撮影地／新座市地図 ④5参照)

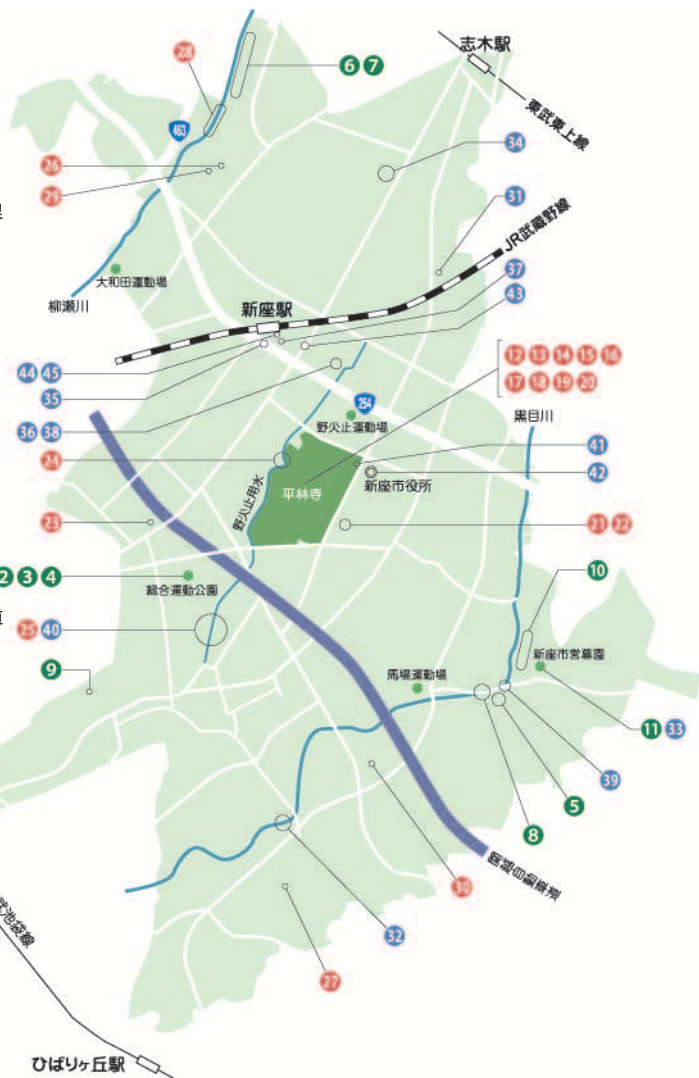
撮影者 玉村 隆

「新座暮色」

冬の季節にライトアップされた駅前は、冬の寒さを癒やしてくれる、そんなほっとする気持ちになれる景観です。

- ① 総合運動公園
- ② 総合運動公園
- ③ 総合運動公園
- ④ 総合運動公園
- ⑤ 妙音沢
- ⑥ 柳瀬川
- ⑦ 柳瀬川
- ⑧ 黒目川
- ⑨ 西堀二丁目憩いの森
- ⑩ 市場坂キツネノカミソリの里
- ⑪ 新座市営墓園
- ⑫ 平林寺
- ⑬ 平林寺
- ⑭ 平林寺
- ⑮ 平林寺(総門前)
- ⑯ 平林寺
- ⑰ 平林寺
- ⑱ 平林寺(放生池)
- ⑲ 平林寺
- ⑳ 平林寺
- ㉑ 睡足軒
- ㉒ 睡足軒
- ㉓ あたご二丁目地内
- ㉔ 野火止用水(ホタルの里付近)
- ㉕ 野火止用水(本多緑道)
- ㉖ 大和田氷川神社
- ㉗ 満行寺
- ㉘ 中野二丁目地内
- ㉙ 普光明寺山門と古道鎌倉街道
- ㉚ 法台寺

- ㉛ 野火止浄水場
- ㉜ 黒目川
- ㉝ 新座市営墓園
- ㉞ 立教大学新座キャンパス
- ㉟ 野火止五丁目地内
- ㊱ 野火止用水公園
- ㊲ 野火止用水ふるさと小道
- ㊳ 野火止用水ふるさと小道
- ㊴ 栄一丁目地内
- ㊵ 本多二丁目地内
- ㊶ 平林寺大門通り
- ㊷ 市役所
- ㊸ 新座駅南口
- ㊹ 新座駅南口
- ㊺ 新座駅南口



市制施行45周年記念事業 景観45選 撮影場所地図

市制施行45周年記念事業
景観45選入選作品集

発行日 平成27年11月1日
発行 新座市
編集 新座市都市整備部まちづくり計画課
〒352-8623 埼玉県新座市野火止一丁目1番1号
☎048-477-1111(代)